

令和4年度学校自己評価システムシート (県立上尾南高等学校)

目指す学校像	自分らしく未来に生きる力を育てる 一人一人が輝く学校
--------	----------------------------

重点目標	1 授業や探究的な学びを通じて、生徒一人一人に確かな学力を身につけさせる 2 キャリア探究活動を通して、生徒の個性や可能性を伸ばし、主体的な進路実現を支援する 3 生徒一人一人が役割や居場所を実感できる機会を提供し、達成感や充実感を自信と誇りにつなげる 4 教職員が責任と誇りをもち、保護者、地域と共に学校の魅力化を進める
------	--

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

学校自己評価								
年度目標				年度評価(2月3日現在)				
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策		
1	<p>(現状) 授業の工夫や教材を共有する気風を生かし、学校全体で組織的に授業改善に取り組んでいる。授業満足度は83.6%と目標を達成している。</p> <p>(課題) ・観点別学習状況の評価の実施に向け、学校全体の共通理解を深め、指導と評価の一体化により、生徒の主体的な学びを引き出す授業を実現することが課題である。</p> <p>・キャリアパスポートを更に活用し学習を自己管理できる力を育成することが必要である。</p>	<p>○学習習慣の定着と自己学習力の向上</p> <p>○指導力の向上による組織的な学習支援体制の充実</p>	<p>①朝活と家庭学習を前提とした授業を展開し、学習習慣を定着させる。</p> <p>②キャリアパスポートを活用し、自らの学習状況を把握させる。</p> <p>③外部テストの実施と結果を活用し、生徒の学習意欲を高め、学力を向上させる。</p>	<p>①学校評価アンケート「予習・復習をしている。」50%以上。</p> <p>②キャリアパスポートへの記録(通年)と振り返り(定期考査毎)。</p> <p>③外部テストの結果を昨年よりも向上させ、経年変化を分析。</p>	<p>①授業公開を年5日実施。初任者研修・5年次研修・中堅研修等にて、研究授業を実施。</p> <p>②学校評価アンケート「授業満足度」80%以上。</p>	<p>学習力の向上を図る指導が概ね達成。</p> <p>①授業アンケート「予習・復習をしている。」39.0%。</p> <p>②キャリアパスポートの記録は行ったが、振り返り指導に差があった。</p> <p>③学習到達度では、1・2学年共に数学と英語の基礎学力の向上が見られた。</p>	B	<p>自発的な学習をする生徒が少ないため、自発的な学習習慣を身に付けさせるしくみを整えることが課題である。</p> <p>数学・英語では習熟度別授業の成果が見られた。国語を向上させることが課題。基礎力診断テストの結果を振り返り指導に活かし、来年度も継続していく。</p> <p>授業公開や研究授業を実施し、授業改善に役立てることができた。来年度はICTを活用した授業を実施し、授業改善に役立てる。</p>
2	<p>(現状) 各種講座や検定試験対策講座等により進路実現に必要な力を育成している。進路指導満足度は生徒、保護者共に非常に高く、就職率100%を維持している。</p> <p>(課題) ・系統的な進路指導体制を検証し、生徒の適性や可能性を引き出し、進路実現につなげることを課題である。</p> <p>・1年次より、家庭との協働体制を築き、進路実現を支援することが課題である。</p>	○生徒一人一人の進路希望の実現に向けた計画的・組織的な進路指導の継続	<p>①計画的な進路指導を実施し、生徒の進路を実現させる。</p> <p>②大学入試改革の対策を行い、進学希望者へ進学補習を実施する。</p> <p>③多様な受験形態に応じた柔軟な進路指導・面接指導を実施する。</p> <p>④就職希望者に対して、企業研究・面接指導を実施する。</p>	<p>①進路未決定者数を0に近づける。</p> <p>②毎学期中・長期休業中の学力向上講座の実施。大学短大の現役進学者数の増加(R3 70人)</p> <p>③学校評価アンケート「進路指導に満足している。」90%以上。</p> <p>④就職内定率100%。</p>	<p>計画的組織的な進路指導をほぼ達成。</p> <p>①進路未決定者数11名(2/3現在、一般受験含む)</p> <p>②毎学期・長期休業中に学力向上講座を実施。現役進学者数94名。(昨年比+20名)(2/3現在)</p> <p>③学校評価アンケート「進路指導に満足している。」89.0%。</p> <p>④就職希望者36名、内定36名。内定率100%達成。</p>	A	<p>生徒一人一人の適切な進路実現を図るため、計画的・組織的な進路指導を継続して行ってきた。大学入試改革の対策として、小論文指導・面接指導を重点的に実施し、大学・短大の現役進学者数が増加した。</p> <p>来年度は一般選抜までの受験を見据えた対策を、充実させる必要がある。</p>	
3	<p>(現状) 全職員による組織的な生徒指導により、落ち着いた学校生活を維持してきた。一方で、学校生活に意欲を持っていない生徒も増加している。</p> <p>(課題) ・仲間づくりや人間関係づくりの支援により、いじめ防止に取り組む安心・安全な学校生活を維持することが課題である。</p> <p>・進路実現につながることを意識させ、自律を促し、基本的な生活習慣を確立させる必要がある。</p> <p>・地域社会での学びを自信につなげる機会を増やすことが課題である。</p>	<p>○きめ細かく丁寧な生徒指導の実践による基本的な生活習慣の確立</p> <p>○生徒の主体的な活動の支援による部活動の活性化</p>	<p>①生徒会による挨拶運動実施により、挨拶の励行。</p> <p>②毎学期に整容指導の実施により、整容指導の徹底。</p> <p>③校外交通安全立哨指導を年7日実施、自転車安全運転講習会を実施し、交通安全の徹底。</p>	<p>①学校評価アンケート「挨拶がきちんとできている。」90%以上。</p> <p>②学校評価アンケート「服装や頭髪について規則を守っている。」90%以上。</p> <p>③学校評価アンケート「自転車のマナーを守り、交通安全を守っている。」100%。</p>	<p>継続した生徒指導の実践をほぼ達成。</p> <p>①「挨拶がきちんとできている。」93.0%。</p> <p>②「服装や頭髪について規則を守っている。」95.0%。</p> <p>③「自転車のマナーを守り、交通安全を守っている。」96.0%</p>	A	<p>全職員の共通理解のもと生徒指導を実施し、落ち着いた環境を整えている。今後も継続して規律を徹底し、しっかりとした学校生活を送れるよう指導する。</p> <p>中高連携・部活動体験をさらに増やし、HP等でのさらなる情報発信を行っていくことを検討する。</p> <p>部活動に加入している生徒が、学校行事等で活躍できる場面を増やしていくことが課題である。</p>	
4	<p>(現状) ・広報活動を積極的におこない、募集定員は確保できているが、中学生にとって魅力のある学校にする必要がある。</p> <p>(課題) ・「生徒」の様子を見て、校風を肌で感じてもらう機会を増やし、魅力が伝わる方法を工夫する必要がある。</p> <p>・継続的に部活動を通じた交流活動や地域貢献活動をおこない、本校の教育力を発揮する場面を増やすことが課題である。</p>	○家庭や地域等への積極的な情報発信と連携・協力の推進	<p>①学校説明会を通じて、魅力ある情報発信を行う。</p> <p>②HPによる学校の情報発信を積極的に行う。</p> <p>③地域に貢献するため、他校種との交流や地域のボランティア活動に積極的に参加する。</p>	<p>①学校説明会参加者数の延べ1200名以上。(R3 1124名)</p> <p>②HPトップページの更新回数を年間50回以上、HPのアクセス数毎月平均10,000回以上。</p> <p>③上尾市内中学校との授業交流を実施、上尾特別支援学校と上尾南分校との交流を実施、地域のボランティア活動に参加。</p>	<p>魅力ある情報発信がほぼ達成できた。</p> <p>①学校説明会参加者数の延1399名(昨年比+275名)。</p> <p>②HPトップページを76回更新。HPアクセス数毎月平均25,857回。</p> <p>③7/12上尾市立南中学校と授業交流を実施し155名来校。上尾南分校と学校行事を合同開催。中新井自治会ボランティアとして、夏祭り8名・敬老会46名参加。</p>	A	<p>学校説明会を計画どおり実施し、参加者数は昨年比+275名であった。HPにて情報発信を行うことができた。来年度も学校説明会・HP等で継続して情報発信を行う。</p> <p>上尾市立南中学校・中新井自治会・上尾南分校と交流し、地域連携することができた。地域に貢献するため、継続して実施していく。</p>	

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	6名
	生徒	4名
	事務局(教職員)	9名

学校関係者評価	
開催実施日	令和5年2月3日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<p>来年度から1人1台端末を使用した授業展開を準備していると聞き、小中学校からタブレットを使用した授業を受けてきた生徒が入学しているため、高校でのICTを活用した授業展開に期待している。</p> <p>少人数学級編制と習熟度別授業展開をすることにより、生徒一人一人に目が届きやすくなり、成果があると思われる。引き続き継続して実施していただきたい。</p> <p>生徒の基礎学力を伸ばすことは大切なことなので、外部テストの活用だけでなく、朝活・学力増進講座・補習等を充実させて、継続して実施していただき、生徒の基礎学力を伸ばしていただきたい。</p>	
<p>計画的な進路指導を行っていただき、進路選択に役立っている。高校での進路指導は、将来につながる大切なものなので、引き続きしっかりと進路指導を行って欲しい。</p> <p>生徒一人一人の進路希望を実現させるため、生徒や保護者に引き続きしっかりと情報提供を行っていただき、一般選抜まで見据えた指導を充実させて行って欲しい。</p>	
<p>生徒アンケートでは「服装や頭髪について規則を守っている」が95.0%、「自転車のマナーを守り、交通安全を守っている」が96.0%で、殆どの生徒はしっかり規則を守っている。一方で、少数であるが規則を守っていない生徒がいるのではないかと。生徒指導をしっかり行っている上尾南高校を選んで入学しているので、しっかり指導をしていただきたい。</p> <p>文化祭にて、各部活動の多くの生徒が活躍しているところを見学させていただきました。新型コロナウイルスのため制限がありましたが、生徒一人一人の活躍する場面を増やして欲しい。</p>	
<p>12/15 現在の中学生の進路希望調査で1.13倍と伺い、学校説明会やHPの情報発信等の広報活動がしっかり行われた結果である。</p> <p>第2回学校説明会にて、PTA役員が希望する中学生の保護者に、個別相談を実施しました。今後もPTAとして協力をしていきたい。</p> <p>地域との連携は、生徒が経験を積むだけでなく、自己肯定感を高めることにつながるため、継続して実施していただきたい。</p>	